

編集後記

この度の未曾有の自然災害となる東日本大震災から既に2か月が経過しようとしています。報道機関から流される被災地の状況は今なお極めて厳しいものがありますが、心を1つにして皆で復興に向け永続的な努力と支援を行っていきたいと考えています。

ところで、本号の特集テーマは「肝区域と画像診断 update」です。序説、総説、各論を通読して感じたことは、肝区域の理解が日常診療で特に必要とされる肝臓を専門とする外科医や放射線科医にとっては、この特集号は真にBible的な存在になり得る内容を持ったものであるということです。肝区域の理論を進めるにあたって、以前は剖検標本、corrosion liver castや各種画像診断法を用いて丹念かつ地道な研究が行われてきたことが本の内容から読み取れましたが、最近ではMD-CTによる三次元的構築が大きくこの研究を推し進めたことが理解できます。また、実臨床において肝癌や肝門部胆管癌などの外科的手術、経皮的局所療法、肝移植に際してMD-CTはなくてはならないものであることがよくわかります。

ところで、このMD-CTですが、震災との関連でよく話題になっている放射線被曝の観点からはいかがでしょうか？ 試みに放射線医学総合研究所のホームページを見ますと撮影部位や撮影方法によっても異なりますが、1回あたり5~30 mSvとされています。胸部撮影が0.06 mSv、上部消化管検査が3 mSv程度、PET検査が2~20 mSv、X線透視では25 mGy/分とされています。また、1万人がCT1回分の10 mSvを受けた場合、その中で5人が放射線被曝に起因する癌で死亡すると推計されること、被曝を受けないでも本邦ではその他の原因から1万人中約3,000人が癌で死亡することよりCTの放射線被曝の影響は極めて限定的と述べられています。日常臨床においてはCTにより得られる利益のほうが被験者にとって極めて大きなものであると、医療者も患者さんも、その実施に躊躇すべきでないと思うのが本邦では一般的なことでしょう。さらに、かつての胃癌大国の日本では胃検診毎年10年以上連続受診の方が稀ならずおられたし、最近では肺癌発生が心配だからとIPMNの経過観察に6~12か月に1回造影CTを撮るとか、PET検診を毎年勧められていますとかを聞くに及んで“ちょっと待ってよね”と考えるのは私だけでしょうか？ また、医療従事者においても、医師としての使命はわかるとしても、やはり自分自身の透視による放射線被曝軽減の努力をすべきでしょう。さらには諸外国に比べ医療被曝問題の取り組み後進国である日本全体、あるいは病院をあげてこの問題に取り組むべき時期であることをこの震災を機会に考えるべきではないでしょうか？

(山雄健次)

編集顧問

有山 襄 竹原 靖明 望月 福治

編集幹事

角谷 眞澄 神澤 輝実 工藤 正俊

国土 典宏 棚野 正人 真口 宏介

山雄 健次

編集委員

朝倉 徹 跡見 裕 猪狩 功遣

石川 洋子 市川 智章 伊東 克能

乾 和郎 今井 裕 植木 敏晴

太田 哲生 岡崎 和一 梶原 建熙

兼松 雅之 川崎 誠治 蒲田 敏文

鬼島 宏 木下 壽文 木村 理

熊田 卓 小井戸一光 近藤 哲

坂元 亨宇 佐々木 洋 下瀬川 徹

須山 正文 高安 賢一 高山 忠利

竹内 和男 武田 和憲 田中 雅夫

土井隆一郎 長川 達哉 信川 文誠

長谷部 修 廣橋 伸治 本田 浩

眞栄城兼清 前谷 容 松井 修

村上 卓道 森 宣 森安 史典

柳澤 昭夫 山下 康行 山野 三紀

竜 崇正 渡辺 五朗 (五十音順)

掲載広告索引

(五十音順)

インターネット	338
エーザイ(株)	表2
日立メディコ	404
富士フィルムメディカル	384
メダシス・ジャパン	表4

肝胆脾画像(第13巻第4号)(増刊号)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

☎ 本誌編集室直通 (03)3817-5714 (担当)藤田・能藤

FAX (03)3815-7802・3815-7982

E-mail: gazo@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/kantansui/

2011年6月15日発行(通常号毎奇数月15日発行)

特別定価 4,515 円(本体 4,300 円+税 5%)

2011 年年間購読料(送料弊社負担, 税込み, 増刊号を含む 7 冊)

冊子のみ 27,600 円 冊子+電子版 35,900 円

電子版/個人 27,600 円 電子版/共有 31,740 円

☎ 販売部直通 (03)3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印刷所 (株)アイワード ☎(011)241-9341(代)

広告取扱 (株)文京メディカル ☎(03)3817-8036(代)

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo. ©2011, Printed in Japan.
- 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有いたします。
- **JCOPY** <(株)出版者著作権管理機構 委託出版物>
- 本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(株)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。